

### サテライト会議「医療機関実習学生 の予防接種に関する情報交換会 議」の開催

近年、病院などの医療施設における学生実習に際して、実習学生の実習前予防接種が求められています。これは、学生自身を感染症から守ると共に、実習先における院内感染症の発生を防止する上で極めて重要です。しかしその一方で、どのような感染微生物を対象として実施を義務付けるかについては統一された基準がありません。学生や保護者にとっては経費負担が課題となりますし、実習の依頼や割り振りを担当する教員にとっては、予防接種時期のスケジュール策定や保護者に対する説明という実務が負担となっています。

このことが「熊本県医療人育成総合会議」の実行委員会の席上で話題になりましたので、予定には上げていませんでしたが、実習学生を受け入れる医療機関の院内感染症対策担当者、実習の立案と依頼を担当する教員とが一堂に会して必要な情報や意見の交換を行う機会を作ることになり、下記の要領で実施いたしました。

日時：平成二十六年一月二十五日（土）  
午後二時から四時まで  
場所：熊本大学医学部キャンパス 医学教育図書棟第一講義室  
司会：熊本大学保健センター長 岸川秀樹氏  
講演  
（一）最近の院内感染症の動向と実習生のワクチン接種について  
済生会熊本病院院内感染対策室長 菅 守隆氏

（二）実習生ワクチン接種に関する行政面の現状と「日本感染症学会」の提言紹介  
熊本県健康福祉部 医監 岩谷典学氏

（三）実習の依頼や割り振り、接種スケジュール作成の経験からみた実習生ワクチン接種  
九州看護福祉大学保健管理センター長 齋田和孝氏

（四）質疑応答及び意見交換  
参加人数：一二二名

### 平成二十五年年度（第十八回） 肥後医育振興会医学研究助成 を行う

平成二十五年年度（第十八回）肥後医育振興会医学研究助成金助成候補者の選考が、平成二十五年八月二十九日に肥後医育振興会助成選考委員会において行われました。

平成二十五年年度の助成選考委員会は、それぞれの所属機関から推薦を受けた次の七名です。熊本大学大学院生命科学研究所からは尾池雄一教授（基礎系）、興沼博次教授（臨床系）、丸山徹教授（薬学系）、白石順二教授（保健学系）が、センター系からは熊本大学発牛医学研究所の佐々木洋教授、熊本県医師会から河野文夫理事（国立病院機構熊本医療センター院長）、関連病院からは熊本赤十字病院の三浦正毅副院長で構成され、互選で尾池雄一教授が委員長となつて、応募者ひとり一人について公正且つ厳正な選考が行われました。

医学研究助成金の応募者は、熊本大学

大学院生命科学研究所から四名、同医学部附属病院から七名、同エイズ学研究センターから一名、同薬学部から一名、熊本保健科学大学から一名、医療法人社団寿命会熊本機能病院から一名の計一五名であり、その中から次の四名が助成候補者として選考されました。その後、理事長に推薦し、理事会において承認された後、それぞれに十五万円が贈呈されました。

西村 方孝（三十才）  
熊本大学大学院生命科学研究所 助教 知覚生理学分野

「Quality of Hearing」―音の質感を与える脳内聴覚機構の解明」  
大野 剛（二十六才）  
熊本大学大学院生命科学研究所 助教 医用理工学分野

「画像誘導放射線治療における「Cone beam CT」画像の画質改善に関する研究」  
藤原 沙織（三十二才）  
熊本大学医学部附属病院 医員 乳腺・内分泌外科

「乳癌におけるHbA<sub>1c</sub>の臨床病理学的意義の検討」  
デブコタ ハリ ブラサデウ（三十一才）  
薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター 客員研究員

「抗酸化及びヒト由来培養腎尿管細胞の酸化ストレス因子Zn<sup>2+</sup>に対する生薬から単離した成分の構造活性相関の研究」  
朴 珍河  
熊本保健科学大学大学院保健科学研究科 修士課程一年（韓国）  
（臨床検査領域）

### 平成二十五年年度（第十七回） 肥後医育振興会外国人留学生 奨学助成を行う

医学・医療国際交流支援事業の一つとして、平成二十五年年度（第十七回）肥後医育振興会外国人留学生奨学金助成候補者の選考も、医学研究助成金助成候補者の選考に併せて行われました。

本年度は熊本大学大学院医学教育部長から推薦を受けた四名と熊本保健科学大学教授から推薦を受けた一名の応募があり、その中から次の四名が助成候補者として選考されました。

その後、理事長に推薦し、理事会において承認された後、それぞれに十五万円が贈呈されました。

林 博文  
熊本大学大学院医学教育部 博士課程一年（中国）

レザノ アンドリ  
熊本大学大学院医学教育部 博士課程四年（インドネシア）  
（免疫学分野）

周 波  
熊本大学大学院医学教育部 博士課程四年（中国）  
（分子生理学分野）

熊本保健科学大学大学院保健科学研究科 修士課程一年（韓国）  
（臨床検査領域）